

新春・電子情報産業の世界生産見通し 講演会

講演会開催概要

会場
(先着50名)
ならびに
リモート開催
学生は参加無料!

日時	2025年1月24日(金) 13:30~17:00
開催形態	会場(JEITA401-403会議室) + リモートのハイブリット開催
開催会場	大手町駅・大手センタービル4F 401-403会議室ならびにWEBEX 東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル4F(大手町C10出口直通) *会場参加は、先着50名(招待除く)以降の申し込みはリモートによる参加となります。
参加費	会員/一般 共通: 13,200円(税込) 早割特別料金: 6,600円(税込) *早割特別価格は12月20日(金)までにお申し込み受付をされた方のみ適用します。 *講師プレゼン資料のPDF、下記冊子2冊のPDF版付き。 <u>学生: 無料(リモート参加のみ)</u>

JEITA赤本見通しをベースに主要分野の世界市場動向・見通しについての解説と共に注目分野の動向調査結果について、最新のレポートをお届けします。エグゼクティブやマーケット担当者必見の講演会です。

電子情報産業の世界生産見通し《赤本》

2024年12月 JEITA発行予定 A4判40ページ

頒価: 【冊子版・PDF版共】

一般/会員共6,600円(税込)

* 注目分野に関する動向調査の別冊付

【ダウンロード版】

一般33,000円/会員16,500円(税込)

* PDF版とエクセルデータ付

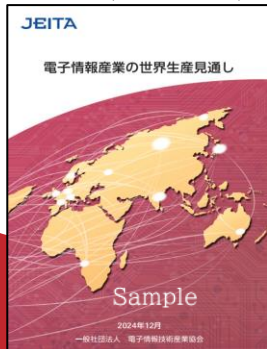
特典: 冊子版・PDF版・ダウンロード版のいずれかを購入された場合、購入特典として赤本講演会の一部を収録したオンデマンド配信が聴講できます。

電子情報産業の世界生産見通し調査結果を金額ベースでまとめた冊子。世界の中の日系企業の位置づけ、国内生産の状況をわかりやすく解説した。

総論: 世界生産、日系生産、国内生産、日系シェア、地域別生産・需要ウエイト

各論: 電子情報産業を代表する16品目についての分析

薄型テレビ、映像記録再生機器、撮像機器、カーAVC機器、携帯電話、サーバ・ストレージ、パソコン、プリンター、イメージスキャナ/OCR、電子タブレット端末、電機計測器、医用電子機器、電子部品、ディスプレイデバイス、半導体、ソリューションサービス(以上16品目)



注目分野に関する動向調査《別冊》

- 01 自動車SDV化による世界観
- 02 SDV化による電装機器の市場動向
- 03 SDV化による半導体・電子部品の市場動向

2024年12月 JEITA発行予定 A4判8ページ

頒価: 【冊子版・PDF版共】

一般/会員共3,300円(税込)

【ダウンロード版】

一般22,000円/会員11,000円(税込)

* PDF版とエクセルデータ付

ADAS (Advanced Driver Assistance Systems: 先進運転支援システム) に代表されるような「ソフトウェア」で実現される機能が普及拡大し、ハードウェアからソフトウェア中心の自動車作り SDV (Software Defined Vehicle) へ進化しています。SDVの本格化により、車内搭載の各種 ECU (Electronic Control Unit)、センサ、アクチュエータ、カメラなどを含む電気系部品、装備品などの自動車電装分野 (E/E: Electrical & Electronic) や、それら E/E 装置を繋ぐアーキテクチャは変化し、今後伸びる産業として注目されており期待されています。今回の注目分野では、自動車 SDV 化に焦点を当て、E/Eアーキテクチャ (ドメイン型からゾーン型) の変化点や、想定される課題、注目される電装機器・デバイスを調査すると共に、使われる電子部品及び半導体なども整理し、世界/国内における中長期見通しをベンチマークとして纏めました。

JEITA

一般社団法人 電子情報技術産業協会

申し込み方法等の詳細はJEITAホームページをご覧ください。

<https://www.jeita.or.jp>

